

## 菅原 雅枝

SUGAHARA, Masae



## 【共同研究】

- 外国人児童生徒教育研修のための教材作成プロジェクト  
東京学芸大学国際教育センターのこれまでの外国人児童生徒教育研修の内容を検討し、地域・学校において「外国人児童生徒教育に係る研修」を実施する際に使用できる資料・教材を作成する。

## 【科研費等の研究】

- 「JSL児童生徒在籍学級での教科指導力を育成する研修の在り方に関する調査研究」(基盤研究C)(研究代表:菅原雅枝) 一般の教員と日本語指導担当教員が協働して授業を行う実践を通し、日本語を母語としない児童生徒が在籍する学級における教科指導の力を高める研修の在り方を検討することを目的とした研究である。
- 「地域・家庭の言語環境と日本生育外国人児童のリテラシー発達に関する調査研究」(基盤研究B)(研究代表:齋藤ひろみ) 日本で生まれた、あるいは幼少期から日本で育っている外国人児童のリテラシーの発達に関し、その重要な要素である書く力の発達を、かれらの作文の分析を通して明らかにし、その言語環境に照らして検討することを目的とした研究である。
- 海外子女教育財団「在外教育施設の高度グローバル人材育成拠点事業(文部科学省委託研究)」本事業の5つのプロジェクトのうち「日本人学校におけるバイリンガル・バイカルチュラル人材育成のためのプログラム開発(台北、台中、高雄日本人学校)」を担当し、日本人学校における日本語支援のプログラム開発等を行った。
- 日本語教育学会「外国人児童生徒等教育を担う教員の養成・研修モデルプログラム開発事業(文部科学省委託研究)」研究本部会員としてモデルプログラムの開発等を行った。
- 東京学芸大学特別開発研究プロジェクト「外国人児童・生徒教育支援のための多文化共生教育支援人材養成プログラムの開発」メンバーとして学生による外国人児童生徒支援ボランティア活動に関する調査を行った。

## 【研究業績】

## 1.論文・報告書

- 外国人児童生徒等教育を担う教員の養成・研修モデルプログラム開発事業「モデルプログラム活用事例集」平成30年3月(分担執筆)
- 在外教育施設の高度グローバル人材育成拠点事業「日本人学校におけるバイリンガル・バイカルチュラル人材育成のためのプログラム開発」中間報告

## 2.学会発表

- 2018年日本語教育学会春季大会、ポスター発表、「学校教員の意識変容を促す日本語指導研修-参加者の期待とビリーフの調査から」(東京外国語大学、2018年5月27日) 共同発表者:齋藤ひろみ
- 第39回異文化間教育学会、ポスター発表「作文に見る低学年外国人児童の社会性-意見文の縦断的分析を通して-」(新潟大学、2018年6月9日) 共同発表者:三好大、工藤聖子、村瀬玲、齋藤ひろみ
- 第39回異文化間教育学会、パネル発表「多文化教育を担う教員の資質・能力の育成-アメリカ、ドイツ・スイス、そして日本の動向と展望-」(新潟大学、2018年6月10日) 共同発表者:浜田麻里、齋藤ひろみ、森茂岳雄、中山あおい、金田智子、川口直巳、中川祐治、仲本康一郎、市瀬智紀、河野俊之
- ベネチア2018日本語教育国際研究大会「外国人児童の「意見文を構成する力」の発達-小学校6年生の作文の分析を通して-」(カ・フォスカリ大学、2018年8月3、4日) 共同発表者:齋藤ひろみ

## 【海外調査】

- 2018年10・11月、イギリスにおいて、EAL児童生徒教育の現状、教員研修・教員養成に関する情報収集を行った。

- 台湾の日本人学校において国際結婚家庭の子どもに必要な日本語支援について調査を行った。

## 【講演会・研修会への参加】

- 川崎市総合教育センター主催「帰国・外国人児童生徒教育担当者研修会」「日本語指導等協力者研修会」において講師を務めた。(2018年5月2日、5月31日、6月12日、9月11日、12月6日)
- 福岡市教育委員会主催「日本語指導担当者連絡会」において、講師を務めた。(2018年6月14日)
- 佐賀市教育委員会日本語指導担当者授業研究会および市立本庄小学校授業研究会で助言者を務めた。(2018年7月10日、2019年2月8日、9日)
- 横浜市教育委員会主催「日本語指導者養成講座」において講師を務めた。(2018年7月31日)
- 小平市国際交流協会主催「外国につながる子ども支援者懇談会」の企画に協力し、アドバイザーを務めた。(2018年8月27日)
- NPO法人教育活動総合サポートセンター主催「文化庁地域日本語教育実践プログラム～外国につながる子どもたちのことばの学びを育むためのともに学ぶサポーター養成事業」で講師を務めた。(2018年9月8日)
- 上尾市国際交流協会日本語指導ボランティア養成講座において「日本語学習支援の方法」の講師を務めた。(10月10日)
- 熊本県立大学主催「帰国・外国人児童・生徒の日本語の先生と担任のための研修会」において「教科につながる日本語指導って？」というタイトルで講義を行った。(2018年10月20日)
- 国分寺国際協会主催「外国にルーツのある児童生徒の学習・日本語サポーター養成講座」において、企画、助言、講師を務めた。(2018年12月8日、15日)
- 伊万里市教育委員会主催「日本語指導者研修会」において講師を務めた。(2019年1月22日)

## 【社会的活動】

- 川崎市総合教育センター専門員
- 小平市立小学校への外国人児童支援学生派遣を行った。
- 藤沢市立中学校で日本語指導のアドバイザーを務めた。

## 【学内の活動】

- 東京学芸大学国際教育センター主催「JSL研修」を企画、運営(2018年5月12日・6月23日・10月6日)

## 【主な学会活動】

- 日本語教育学会
- 異文化間教育学会
- 社会言語科学会
- 日英教育学会
- The National Association for Language Development in the Curriculum

## 【教育活動】

- 東京学芸大学教育学部において「外国人児童生徒教育」[教職入門]の講義を担当した。
- 文教大学文学部において「日本語教育特講」を担当した。
- 昭和女子大学人間文化学部において「日本語教育Ⅱ 多文化教育・バイリンガリズム」を担当した。
- 学習院大学大学院において「日本語教育特殊研究」の授業を担当した。
- 東京学芸大学附属学校(大泉地区)において、帰国外国人児童生徒への日本語・学習支援に関する助言を行った。